

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-30 植物（コカゲラン）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（26）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-31 植物（イモネヤガラ）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（27）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-32 植物（タケシマヤツシロラン）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（28）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-33 植物（ムロトムヨウラン）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（29）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-34 植物（シラヒゲムヨウラン）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（30）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-35 植物（ウスギムヨウラン）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（31）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-36 植物（タブガワムヨウラン）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（32）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-37 植物（アワムヨウラン）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（33）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-38 植物（ミドリムヨウラン）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（34）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-39 植物（ガンゼキラン）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（35）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-40 植物（オオシンジュガヤ）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（36）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする

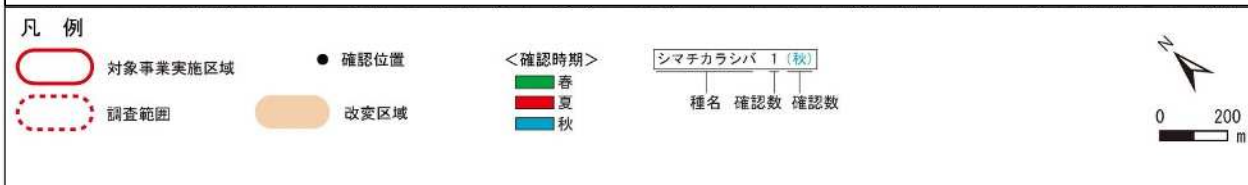


図 6.9-41 植物（シマチカラシバ）の確認位置図（飛行場及びその周辺）（37）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-42 植物（ヤマハンショウヅル）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（38）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-43 植物（ナガバヤブマオ）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（39）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする

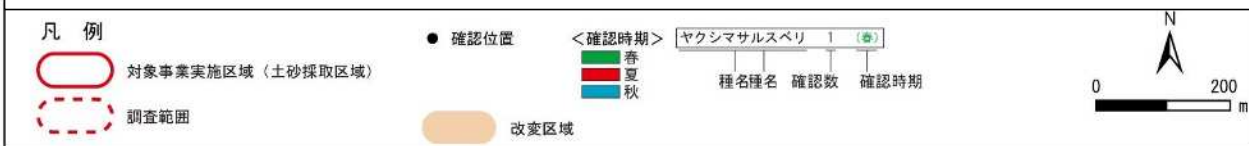


図 6.9-44 植物（ヤクシマサルスベリ）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（40）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-45 植物（キイレツチトリモチ）の確認位置図（飛行場及びその周辺）（41）



図 6.9-46 (1) 植物（リュウキュウマメガキ）の確認位置図（飛行場及びその周辺） (42)



図 6.9-46 (2) 植物（リュウキュウマメガキ）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺） (42)

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-47 植物（ミサオノキ）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（43）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-48 植物（ケハダルリミノキ）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（44）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-49 植物（チャボイナモリ）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（45）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-50 植物（リュウキュウコケリンドウ）の確認位置図（飛行場及びその周辺）（46）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-51 植物（シマセンブリ）の確認位置図（飛行場及びその周辺）（47）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-52 植物（ヘツカリンドウ）の確認位置図（飛行場及びその周辺）（48）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-53 植物（ホルトカズラ）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（49）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-54 植物（シマウリクサ）の確認位置図（飛行場及びその周辺）（50）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.9-55 植物（リュウキュウモチ）の確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（51）

イ. 海域植物

a. 海域植物相の状況

1. 植物プランクトン

植物プランクトンの一年をとおした調査結果概要を表 6.9-14 に、確認種一覧を表 6.9-15(1)～(2)に示す。季節ごとの調査結果は資料編に示した。

3 地点の合計で 90 種の植物プランクトンが確認された。

分類別（門別）の出現種数は、不等毛植物門が最も多く、渦鞭毛植物門が次いで多くなっていた。それ以外の分類群の出現種数は 1～5 種程度であった。

各地点の主な代表種はハプト藻綱や *Pseudo-nitzschia* spp. であり、出現種のうち種が同定されたものは、暖海の沿岸から外洋や日本近海において普通に見られる種が多かった。

表 6.9-14 植物プランクトン結果概要

調査地点		V1	V2	V3	合計
出現種数 (種)	藍色植物門	1	1	1	2
	クリプト植物門	1	1	1	1
	不等毛植物門	37	37	32	53
	ハプト植物門	3	5	5	5
	渦鞭毛植物門	18	18	15	25
	緑色植物門	4	3	2	4
	合計	64	65	56	90
細胞数 (細胞/L)	藍色植物門	480	80	1,600	2,160
	クリプト植物門	6,000	6,160	3,760	15,920
	不等毛植物門	44,280	37,800	37,760	119,840
	ハプト植物門	24,000	33,280	36,640	93,920
	渦鞭毛植物門	15,480	13,080	12,560	41,120
	緑色植物門	860	2,320	2,320	5,500
	合計	91,100	92,720	94,640	278,460
細胞数組成比 (%)	藍色植物門	0.51	0.09	1.69	0.77
	クリプト植物門	6.40	6.64	3.97	5.66
	不等毛植物門	42.27	40.77	39.90	42.64
	ハプト植物門	25.62	35.89	38.72	33.42
	渦鞭毛植物門	16.52	14.11	13.27	14.63
	緑色植物門	3.67	2.50	2.45	2.88
	合計	100	100	100	100
組成比10%以上の 主な代表種と細胞数 (細胞/L) ※ () 内は組成比	ハプト藻綱 19,680 (21.0%) <i>Pseudo-nitzschia</i> spp. 10,880 (11.6%)	ハプト藻綱 26,400 (28.5%)	ハプト藻綱 28,000 (29.6%)	ハプト藻綱 74,080 (26.4%)	

表 6.9-15 (1) 植物プランクトン確認種一覧

No.	門	綱	目	科	種名	調査地点		
						V1	V2	V3
1	藍色植物	藍藻	クロコックス	クロコックス	<i>Chroococcus</i> sp.			●
2			ネンジュモ	—	Nostocales*	●	●	
3	クリプト植物	クリプト藻	—	—	CRYPTOPHYCEAE	●	●	●
4	不等毛植物	ディクチオカ藻	ディクチオカ	ディクチオカ	<i>Dictyocha fibula</i>		●	●
5		珪藻	中心	アステロラムラ	<i>Asteromphalus sarcophagus</i>			●
6				コスキディイスク	<i>Coscinodiscus</i> sp.			●
7				ヘミディイスク	<i>Actinocyclus</i> sp.	●		●
8				メロシーラ	<i>Leptocylindrus danicus</i>	●	●	●
9					<i>Leptocylindrus mediterraneus</i>	●	●	●
10					<i>Leptocylindrus minimus</i>	●	●	
11					<i>Paralia sulcata</i>		●	
12				タシオシーラ	Thalassiosiraceae	●	●	●
13					<i>Detonula pumila</i>		●	
14					<i>Lauderia annulata</i>		●	
15					<i>Thalassiosira</i> sp.	●		●
16					<i>Thalassiosira</i> spp.	●	●	●
17				リゾソレニア	<i>Dactyliosolen fragilissimus</i>			●
18					<i>Dactyliosolen phuketensis</i>			●
19					<i>Guinardia striata</i>	●		●
20				Rhizosoleniaceae	<i>Dactyliosolen phuketensis</i>		●	
21					<i>Proboscia alata</i>		●	
22					<i>Rhizosolenia</i> sp.	●		
23					<i>Rhizosolenia setigera</i>		●	
24				ヒトケツルイ	<i>Cerataulina pelagica</i>	●	●	●
25					<i>Eucampia cornuta</i>	●		●
26				キートケロス	<i>Bacteriastrum</i> sp.		●	●
27					<i>Chaetoceros</i> sp.		●	
28					<i>Chaetoceros</i> spp.	●	●	●
29					<i>Chaetoceros atlanticum</i>			●
30					<i>Chaetoceros curvisetum</i>			●
31					<i>Chaetoceros danicum</i>	●	●	
32					<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	●	●	
33					<i>Chaetoceros pendulum</i>		●	
34				Lithodesmiaceae	<i>Streptotheca thamensis</i>			●
35			羽状	ディイアトマ	<i>Licmophora</i> sp.	●	●	
36					<i>Licmophora</i> spp.	●		
37					<i>Lioloma pacificum</i>	●		
38					<i>Neodelphineis pelagica</i>			●
39					<i>Podocystis</i> sp.	●		
40					<i>Bleakeleya notata</i>	●	●	
41					<i>Thalassionema</i> sp.	●	●	●
42					<i>Thalassionema nitzschioides</i>	●	●	●
43					<i>Thalassionema frauenfeldii</i>	●	●	●
44					Diatomaceae	●	●	●
45				アチナンテス	<i>Achnanthes</i> sp.	●	●	
46					<i>Cocconeis</i> spp.	●	●	●
47				ナビキョウ	<i>Amphora</i> sp.	●	●	
48					<i>Amphora</i> spp.	●	●	●
49					<i>Diploneis</i> sp.	●		
50					<i>Mastogloia</i> sp.	●	●	
51					<i>Navicula</i> spp.	●	●	●
52					<i>Pleurosigma</i> spp.	●	●	●
53				ニツチア	<i>Cylindrotheca closterium</i>	●	●	●
54					<i>Nitzschia reversa</i>	●		
55					<i>Nitzschia</i> spp.	●	●	●
56					<i>Pseudo-nitzschia</i> spp.	●	●	●
57				—	PENNALES	●	●	●
58	ハプト植物	ハプト藻	イタリシ	ゲフィロカプサ	<i>Gephyrocapsa oceanica</i>	●	●	●
59			COCCOSPHERALES	Halopappaceae	<i>Michaelsarsia</i> sp.		●	●
60			円石藻	ヘリコスファエラ	<i>Helicosphaera carteri</i>		●	●
61			コックスファエラ	ラプトスファエラ	<i>Discosphaera tubifera</i>	●	●	●
62			—	—	HAPTOPHYCEAE	●	●	●
63	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	プロロケントム	プロロケントム	<i>Prorocentrum balticum</i>	●	●	●
64					<i>Prorocentrum minimum</i>		●	
65					<i>Prorocentrum triestinum</i>	●	●	
66			ディノフィス	ディノフィス	<i>Dinophysis rotundata</i>		●	
67			ギムノジニウム	ギムノジニウム	<i>Cochlodinium</i> sp.	●		
68					<i>Gyrodinium</i> sp.			●
69					<i>Gyrodinium</i> spp.	●	●	●
70					<i>Karenia papilionacea</i>	●		

注) 1. 種名及び配列は原則として「海洋生物(プランクトン)分類データ」(令和4年3月閲覧、日本海洋データセンターホームページ)を参考とした。

注) 2. 「●」は調査によって確認された種を示す。

表 6.9-15 (2) 植物プランクトン確認種一覧

No.	門	綱	目	科	種名	調査地点			
						V1	V2	V3	
71	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	ギムノジウム	ギムノジウム	<i>Karenia mikimotoi</i>			●	
72					Gymnodiniaceae	ギムノジウム科	●	●	●
73					<i>Katodinium</i> sp.	●	●	●	
74			NOCTILUCALES	Noctilucaceae	<i>Pronoctiluca spinifera</i>		●		
75			ゴニオウラス	ケラチウム	<i>Ceratium furca</i>	●		●	
76					<i>Ceratium fusus</i>	●			
77					ゴニオウラス	<i>Gonyaulax polygramma</i>		●	
78					オキトキサム	<i>Oxytoxum</i> sp.	●	●	●
79					<i>Oxytoxum</i> spp.	●	●	●	
80			ペリテウム	カルキオテイネラ	<i>Scrippsiella</i> sp.	●	●	●	
81					ペリテウム	<i>Heterocapsa rotundata</i>		●	
82					<i>Heterocapsa</i> spp.	●	●	●	
83					<i>Peridinium quinquecorne</i>	●			
84				プロトペリテウム		<i>Protoperidinium</i> sp.			●
85						<i>Protoperidinium</i> spp.	●	●	●
86					<i>Protoperidinium bipes</i>	●	●	●	
87				—	PERIDINIALES	ペリテウム目	●	●	●
88	緑色植物	プラシノ藻	CHLORODENDRALES	Chlorodendraceae	<i>Tetraselmis</i> sp.	●			
89			ピラミナス	ピラミナス	<i>Pyramimonas</i> sp.	●	●	●	
90					<i>Pyramimonas</i> spp.	●	●	●	
91			—	—	PRASINOPHYCEAE	プラシノ藻綱	●	●	●
合計	7門	8綱	18目	33科	91種	63種	64種	56種	

注) 1. 種名及び配列は原則として「海洋生物(プランクトン)分類データ」(令和4年3月閲覧、日本海洋データセンターホームページ)を参考とした。

注) 2. 「●」は調査によって確認された種を示す。

2. 潮間帯生物

潮間帯生物の一年をとおした調査結果概要を表 6.9-16 に、確認種一覧を表 6.9-17(1)～(2)に示す。季節ごとの調査結果は資料編に示した。

調査地点全体で 112 種の潮間帯生物が確認された。

調査地点別では、W3 における出現種数が 88 種と最も多く、W2 が 66 種と少なかった。

分類別では、紅藻綱の出現種数が最も多く、次いで、緑藻綱、褐藻綱、藍藻綱、黄色綱の順で出現種数が多くなっていた。

表 6.9-16 潮間帯生物結果概要

調査地点		W1	W2	W3	W4	合計
出現種数 (種)	藍藻綱	5	3	4	5	6
	緑藻綱	12	10	16	13	22
	褐藻綱	9	10	13	8	16
	紅藻綱	43	40	55	42	65
	黄色綱	3	3		2	3
合計		72種	66種	88種	70種	112種

表 6.9-17 (1) 潮間帯生物確認種一覧

No.	綱	目	科	種名	調査地点					
					W1	W2	W3	W4		
1	藍藻	クロコックス	—	CHROOCOCCALES	クロコックス目	●				
2		ユレモ	ユレモ	<i>Lyngbya</i> sp.	クダモ属	●		●	●	
3			フォルミテ ^イ ウム	<i>Phormidium</i> sp.	ナガレクダモ属	●	●	●	●	
4		ネシ ^ユ モ	ヒゲ ^モ	<i>Calothrix</i> sp.	トヒゲモ属				●	
5			スキトネマ	<i>Kyrtuthrix maculans</i>	イワツマアモ	●	●	●	●	
6			ステイコ ^ネ	マステイコ ^ク ラト ^ス	<i>Brachytrichia quoyi</i>	アイトドリ	●	●	●	
7		緑藻	ヒビ ^ミ ドロ	カイミドリ	<i>Monostroma</i> sp.	ヒトエ ^サ 属	●	●	●	●
8			アオサ	アオサ	<i>Ulva compressa</i>	ヒラアサリ	●	●	●	●
9					<i>Ulva conglobata</i>	ホ ^ク アサ ^サ	●	●		●
10					<i>Ulva</i> sp.	アサ ^サ 属	●	●		●
11				シオ ^ク サ	ウキオソウ	<i>Anadyomene wrightii</i>	ウキオソウ	●	●	
12						<i>Microdictyon japonicum</i>	アミモウ	●	●	
13				シオ ^ク サ		<i>Chaetomorpha</i> sp.	シ ^ユ ス ^モ 属	●	●	●
14						<i>Cladophora herpestica</i>	ミ ^ト リ ^ク	●		●
15						<i>Cladophora</i> spp.	シオ ^ク サ属	●	●	●
16				クダ ^ネ クダ ^シ ク ^サ	アオモ ^ク サ	Boodleaceae	アオモ ^ク サ科			●
17				マカ ^タ マモ	<i>Dictyosphaeria cavernosa</i>	キョウク ^ク サ	●		●	
18			ハ ^ロ ニア	<i>Valonia utricularis</i>	ハ ^ロ ニア			●		
19				<i>Valonia</i> sp.	ハ ^ロ ニア属			●		
20		イワ ^ス タ	イワ ^ス タ	<i>Caulerpa ambigua</i>	ヒメイワ ^ス タ	●		●		
21				<i>Caulerpa webbiana f. tomentella</i>	コ ^ク イワ ^ス タ		●			
22				<i>Caulerpa</i> sp.	イワ ^ス タ属			●		
23			ハコ ^ロ モ	<i>Chlorodesmis fastigiata</i>	マユ ^キ モ			●		
24				Udoteaceae	ハコ ^ロ モ科			●		
25		ミル	ミル	<i>Codium</i> sp.	ミル属		●	●		
26		ハネモ	ハネモ	<i>Brvopsis</i> sp.	ハネモ属		●	●		
27		カサリ	カサリ	<i>Halicoryne wrightii</i>	イワ ^シ ク ^サ		●	●		
28				<i>Parvocaulis parvula</i>	ヒナカサリ	●		●		
29	褐藻	シオミ ^ド ロ	シオミ ^ド ロ	Ectocarpaceae	シオミ ^ド ロ科		●	●		
30		イカ ^ラ ワ	イカ ^ラ ワ	Ralfsiaceae	イカ ^ラ ワ科			●		
31		クロカ ^シ ラ	クロカ ^シ ラ	<i>Sphacelaria</i> sp.	クロカ ^シ ラ属	●	●	●		
32		アミジ ^ク サ	アミジ ^ク サ	<i>Dictyopteris undulata</i>	シヤハス	●	●	●		
33				<i>Dictyopteris</i> sp.	ヤハス ^ク サ属			●		
34				<i>Dictyota patens</i>	コモ ^ア ミジ	●	●	●		
35				<i>Dictyota</i> spp.	アミジ ^ク サ属	●	●	●		
36				<i>Homoeostrichus flabellatus</i>	ヤレオ ^キ		●	●		
37				<i>Lobophora</i> sp.	ハイオ ^キ 属	●	●	●		
38				<i>Padina minor</i>	ウズキウチ	●	●	●		
39				<i>Padina</i> sp.	ウミウチ	●	●	●		
40				<i>Zonaria diesingiana</i>	シマオ ^キ	●		●		
41			ナカ ^マ ツモ	ネバ ^リ モ	<i>Leathesia difformis</i>	ネバ ^リ モ	●		●	
42			カヤモリ	カヤモリ	<i>Colpomenia sinuosa</i>	フクロ	●		●	
43					<i>Hydroclathrus clathratus</i>	カコ ^メ リ		●		
44			ヒバ ^マ タ	ホンタ ^ラ ワ	<i>Sargassum</i> sp.	ホンタ ^ラ ワ属	●	●		
45		紅藻	ウシケ ^リ	ウシケ ^リ	<i>Pyropia</i> sp.	アマ ^リ 属			●	
46			ウミゾ ^ウ メン	カ ^ラ カ ^ラ	<i>Actinotrichia fragilis</i>	ツデ ^カ ラミ	●		●	
47					<i>Dichotomaria</i> sp.	ヒコ ^カ ラ ^ラ 属	●	●	●	
48					<i>Tricleocarpa jejuensis</i>	カ ^ラ カ ^ラ	●	●	●	
49			コナハ ^ク	<i>Dermonema pulvinatum</i>	カモ ^カ シラ			●		
50				Liagoraceae	コナハ ^ク 科		●			
51			サンゴ ^モ	サンゴ ^モ	<i>Amphiroa beauvoisii</i>	エチコ ^カ ニ ^テ	●	●	●	
52					<i>Amphiroa misakiensis</i>	ヒメカ ^ニ テ		●	●	
53					<i>Corallina crassissima</i>	ヘリ ^リ カ ^ニ テ		●	●	
54					<i>Corallina pilulifera</i>	ビ ^リ ビ ^ハ	●	●	●	
55					<i>Jania</i> sp.	モサ ^ス キ属	●	●	●	
56			—	—	<i>Crustose coralline algae</i>	無 ^節 サンコ ^モ 類	●	●	●	
57			テンク ^サ	テンク ^サ	<i>Gelidiophycus</i> sp.	ヒメテンク ^サ 属	●	●	●	
58					<i>Gelidium elegans</i>	マクサ	●		●	
59					Gelidiaceae	テンク ^サ 科	●	●	●	
60		シマテンク ^サ		<i>Gelidiella acerosa</i>	シマテンク ^サ		●	●		
61		カキ ^ケ リ	カキ ^ケ リ	<i>Asparagopsis taxiformis</i>	カキ ^ケ リ	●	●	●		
62		スキ ^リ	イソモ ^カ	<i>Caulacanthus usutulatus</i>	イソ ^タ ソツウ	●	●	●		
63			フ ^リ	<i>Gloiopeltis complanata</i>	ハフ ^リ	●	●			
64			スキ ^リ	<i>Chondracanthus intermedius</i>	カイ ^リ	●	●	●		
65			ムカ ^テ リ	<i>Carpopeltis maillardii</i>	チヤ ^ホ キ ^ン ト ^キ			●		
66				Halymeniaceae	ムカ ^テ リ科		●	●		
67		イバ ^ラ リ		<i>Hypnea</i> sp.	イバ ^ラ リ属	●	●	●		
68		ツカサ ^リ		<i>Callophyllis</i> sp.	トサ ^カ モ ^ト キ属			●		
69				<i>Kallymenia crassiuscula</i>	アツ ^カ リ ^ニ ア		●			
70		イワ ^カ リ		Pevssonneliaceae	イワ ^カ リ科	●	●	●		

注) 1. 種名及び配列は、「藻類多様性の生物学」(平成9年9月、内田老鶴圃)等を参考とした。

注) 2. 「●」は出現種を示す。

表 6.9-17 (2) 潮間帯生物確認種一覧

No.	綱	目	科	種名		調査地点				
						W1	W2	W3	W4	
71	紅藻	スギノリ	ホヅリ	<i>Ahnfeltiopsis</i> sp.	ホヅリ属		●		●	
72			ナミノナ	<i>Portiera hornemannii</i>	ホバノミノナ	●		●		
73		マサコシバリ	ワツギソウ	<i>Champia parvula</i>	ワツギソウ	●	●	●	●	
74			フツツギ	<i>Ceratodictyon repens</i>	テングサトキ	●				
75				<i>Lomentaria catenata</i>	フツツギ				●	
76				<i>Lomentaria</i> sp.	フツツギ属			●		
77		マサコシバリ	<i>Rhodymenia</i> sp.	マサコシバリ属	●	●	●	●		
78		イゲス	カリタムニオン	<i>Aglaothamnion</i> sp.	キヌイトクサ属				●	
79					<i>Crouania attenuata</i>	ヨウサテ	●	●	●	●
80					<i>Antithamnion</i> sp.	フタツギサ属		●	●	
81			イゲス		<i>Centroceras gasparrinii</i>	トゲイゲス	●	●	●	●
82					<i>Ceramium tenerimum</i>	ケイゲス	●		●	●
83					<i>Ceramium</i> spp.	イゲス属	●	●	●	●
84					<i>Pterothamnion</i> sp.	ヨウサテ属			●	●
85					Ceramiales	イゲス科	●	●	●	●
86				ウツケクサ	<i>Spyridia filamentosa</i>	ウツケクサ	●	●	●	●
87				ランゲリア	<i>Griffithsia</i> sp.	カサシメ属	●	●	●	●
88			<i>Wrangelia tanegana</i>	ランゲリア		●		●		
89		ダシイ	<i>Dasya</i> sp.	ダシイ属	●	●	●	●		
90			Dasyaceae	ダシイ科	●	●	●	●		
91		コノハリ	<i>Acrosorium</i> sp.	ハクサハリ属	●		●			
92				<i>Hypoglossum</i> sp.	ベニハリ属			●		
93				<i>Martensia jejuensis</i>	アヤニシ	●		●		
94				Delesseriaceae	コノハリ科	●	●	●		
95			フジマツモ	<i>Amansia rhodantha</i>	キキヒトシ	●		●		
96					<i>Bostrychia</i> sp.	コケトキ属	●	●		
97					<i>Chondria</i> sp.	ヤキノリ属	●	●	●	●
98					<i>Chondrophycus undulatus</i>	コフソウ	●		●	●
99					<i>Herposiphonia insidiosa</i>	カギヒメコケ	●	●	●	●
100					<i>Herposiphonia parca</i>	カメノヒメコケ	●	●	●	●
101				<i>Herposiphonia subdisticha</i>	クロヒメコケ			●		
102				<i>Laurencia brongniartii</i>	ソウノハナ	●		●		
103				<i>Laurencia okamurae</i>	ミツソウ	●	●		●	
104				<i>Laurencia</i> spp.	ソウ属	●	●	●	●	
105				<i>Lophocladia</i> sp.	ユレミクサ属	●		●		
106				<i>Polysiphonia</i> sp.	イトクサ属	●	●	●	●	
107				<i>Symphocladia marchantioides</i>	コササ		●	●	●	
108				<i>Symphocladia spumila</i>	ヒメコサ		●	●		
109				<i>Tolytiocladia glomerulata</i>	イトクサ			●	●	
110		珪藻	中心	ヒゲテユルフィア	<i>Biddulphia</i> sp.	ヒゲテユルフィア属	●	●		●
111			羽状	テイトマ	<i>Licmophora</i> sp.	リクモホウ属	●	●		
112				ナビクラ	Naviculaceae	ナビクラ科	●	●		●
合計		6綱	30目	55科	112種		72種	66種	88種	70種

注) 1. 種名及び配列は、「藻類多様性の生物学」(平成9年9月、内田老鶴圃)等を参考とした。

注) 2. 「●」は出現種を示す。

3. 海藻草類

海藻草類の確認種一覧を表 6.9-18 に、スポット潜水調査の結果を表 6.9-19 に、分布概況図を図 6.9-56 に示す。

海藻草類調査範囲内には、藻場構成種となる大型褐藻のホンダワラ類や、海産維管束植物（海藻類）のアマモ類等の生育は確認されず、主に小型の褐藻類や紅藻類からなる群落が分布していた。このうち、調査範囲中央付近の水深 5～6m 付近の岩盤上には、褐藻のヤレオオギが被度 50～80%と優占する箇所が見られた。その南東側の水深 4～5m の岩盤には紅藻のガラガラが優占し、こちらも被度 50～80%程度であった。

これら 2 箇所以外は、主に褐藻のヤレオオギ、シワヤハズ、紅藻のガラガラ、モサズキ属、カギケノリ等、小型の多種が混生しており、被度は 5%未満～20%程度であった。なお、岩礁の潮間帯にはハナフノリやシマテングサ等が見られた。



ヤレオオギの優占域



ガラガラの優占域



小型海藻類の混生域



岩礁の潮間帯

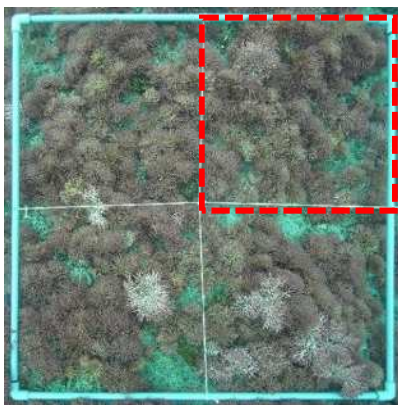
表 6.9-18 海藻草類確認種一覧

No.	綱名	科名	種名	a1	a2	a3
1	緑藻	シオグサ	ジュズモ属		●	
2		マガタマモ	キッコウグサ			●
3		イワズタ	ヒメイワズタ			●
4		ミル	ミル属		●	●
5		ダジクラズス	フデノホ		●	●
6			ミズタマ属		●	
7		カサノリ	ヒナカサノリ			●
8	褐藻	アミジグサ	スジヤハズ		●	
9			シワヤハズ		●	●
10			アミジグサ属			●
11			ヤレオオギ	●	●	
12			ハイオオギ属		●	●
13			ウミウチワ属		●	●
14			シマオオギ			●
15	紅藻	ガラガラ	ヒラガラガラ属			●
16			ガラガラ	●	●	●
17		コナハダ	コナハダ科		●	
18		サンゴモ	エチゴカニノテ	●	●	●
19			ピリヒバ	●	●	
20			モサズキ属	●	●	●
21		ー	無節サンゴモ類		●	●
22		テングサ	テングサ科			●
23		シマテングサ	シマテングサ			●
24		カギケノリ	カギケノリ	●		●
25		ナミイワタケ	ナミイワタケ			●
26		スギノリ	カイノリ	●	●	●
27		ムカデノリ	ムカデノリ		●	
28		イバラノリ	サイダイバラ			●
29			イバラノリ属	●		●
30		イワノカワ	イワノカワ科		●	●
31		オキツノリ	オキツノリ属		●	●
32		ユカリ	ユカリ	●		
33		ワツナギソウ	ワツナギソウ	●	●	●
34		フシツナギ	フシツナギ属		●	
35		マサゴシバリ	スジヨノリ			●
36			マサゴシバリ属	●	●	●
37		カリタムニオン	ヨツノサデ	●	●	
38		イギス	トゲイギス		●	
39			イギス属	●		●
40			ヨツガサネ属	●	●	
41		ダジア	ダジア属			●
42		コノハノリ	ベニハノリ属			●
43			アヤニシキ	●		●
44		フジマツモ	キクヒオドシ	●		
45			ヤナギノリ属	●	●	●
46			コブソゾ	●		●
47			カギヒメゴケ			●
48			クモノスヒメゴケ	●		●
49	ソゾノハナ				●	
50	ソゾ属			●	●	
51	ジヤバラノリ				●	
52	ヨレミグサ属				●	
53	イトグサ属		●	●	●	
54			イトクズグサ		●	●
種類数				20	29	41

注) 種名及び配列は、「藻類多様性の生物学」(平成9年9月、内田老鶴圃)等を参考とした。

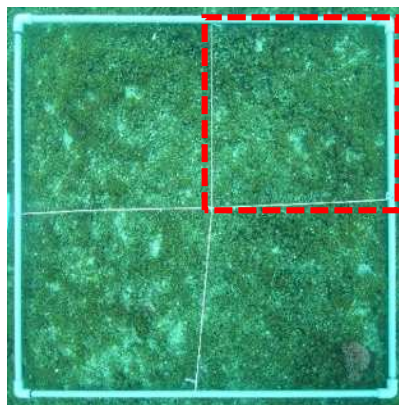
表 6.9-19 スポット潜水調査結果概要

調査地点		A1	A2	A3
調査日		令和3年5月15日	令和3年5月15日	令和3年5月16日
水深 (調査時の実測値、m)		5	6	7
底質概観		岩盤	岩盤	岩盤
出現種数 (種)	緑藻綱	0	4	5
	褐藻綱	1	5	5
	紅藻綱	19	20	31
	合計	20	29	41
目視観察結果	コドラート内合計被度 (%)	80	80	60
	優占種、被度 (%/1m ²) ※被度 10%以上	ヤレオオギ (70)	ガラガラ (60)	モサズキ属 (20)
		-	コナハダ科 (10)	エチゴカニノテ (20)
		-	-	シワヤハズ (10)
定量採集結果	合計湿重量 (g/0.25m ²)	392.75	818.86	170.50
	定量採集の上位種湿重量 (g/0.25m ²) ※組成比 10%以上	ヤレオオギ (376.15)	ガラガラ (660.19)	ソゾノハナ (37.64)
		-	コナハダ科 (95.63)	モサズキ属 (36.01)
		-	-	-



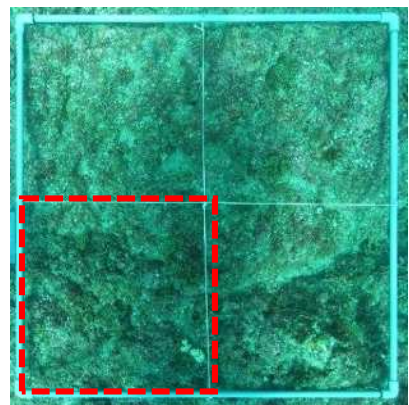
注) 赤点線の枠が定量採集の範囲 (0.5×0.5m) を示す

A1 地点の状況
調査日：令和3年5月15日



注) 赤点線の枠が定量採集の範囲 (0.5×0.5m) を示す

A2 地点の状況
調査日：令和3年5月15日



注) 赤点線の枠が定量採集の範囲 (0.5×0.5m) を示す

A3 地点の状況
調査日：令和3年5月16日



図 6.9-56 海藻藻類の分布概況